

暮らしやすい 実現をめざして

対応を行うユニバーサルデザインの普及が求められるまちです。

だれもが安全に、安心して、快適に暮らせるように、つくば市ならではのユニバーサルデザインをつくっていきましょう。

ユニバーサルデザイン

じつげん

4.ともに実現する



市民一人一人が望んでいるつくば市の形はさまざまです。市民、事業者・NPOなどと市が一体となって考え、ともに実現していきましょう。

はばひろ せんたく

5.幅広い選択



個性の数だけ楽しさや暮らしやすさがあります。答えはひとつではありません。幅広い選択を可能にしましょう。

6.ことばにとらわれず



ユニバーサルデザインということばの定義にとらわれず、だれもが楽しく、暮らしやすいつくば市の実現をめざしていきましょう。

つくば市にある ユニバーサルデザイン

つくば市にあるユニバーサルデザインの一部を紹介します。お互いに協力して、ユニバーサルデザインを暮らしの中に増やしていきましょう。



段差の少ない車歩道

市内すべての駅前では、車道と歩道の段差を少なくし、車いすやベビーカーなどの利用者、高齢者や幼児など、足のあがり小さい歩行者にも配慮しています。



二段の手すり

つくば駅では、背の高さにかかわらず使いやすいように、二段手すりが設置され、また会談の段差を区別しやすいように、色分けされています。



触知案内板

つくば駅構内には、目の不自由な方にも駅構内の配置がわかるように、音声案内つき触知案内板が設置されています。



手話通訳

つくば市主催の会議や講演会などでは、耳の不自由な人への対応として、手話通訳者などを積極的に活用しています。

一人一人の心をつなぐ ユニバーサルデザイン



つくば市



つくば市 TEL 029-883-1111(代表)
つくば市荻間 2530 番地2(研究学園 D32 街区2画地)

監修：筑波技術大学

だれもが楽しく つくば市の

「ユニバーサルデザイン」ということばをご存じですか？

つくば市は、さまざまな世代、文化、生活習慣、生活環境などが混在しているまちです。さまざまな立場の人のことをお互いに知りあい、尊重しあい、常に相手の立場を思いやった適切な

つくば市がめざす

ひとり ひとり そんなちよう

1.一人一人を尊重する



人にはさまざまな個性があります。さまざまな人の違いを、ごく当たり前に受け入れて尊重する「心のユニバーサルデザイン」を育みましょう。

2.あゆみよりのコミュニケーション



自分のことをわかってもらうと同時に、自分以外の人のことも知り、お互いが理解しあい、あゆみよる努力を心がけましょう。

いっぽ いっぽ かいだん あ

3.一步一步、階段を上げるように



“知って、理解して、行動する”と、ひとつの課題が解決します。小さな改善の積み重ねで快適なつくば市を実現していきましょう。